

2014年3月26日
リコーリース株式会社
代表取締役社長執行役員 有川 貞広

「DBJ健康経営(ヘルスマネジメント)格付」に基づく資金調達実施 —最高ランク格付取得—

当社は、株式会社日本政策投資銀行(代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」)より、健康経営格付において最高ランクを取得し、資金調達を実施いたします。

本件は、「DBJ健康経営格付」による資金調達としては、金融業界初の事例となります。

1. 当資金調達実施の背景

当社では、「社員一人ひとりを尊重し、豊かさの充実に努め、いきいきと働き続ける環境をつくる」という基本方針のもと、「自立型人財」育成に向けた教育体系や、キャリア形成のための「自己申告制度」、出産・育児支援制度の充実に図り、次世代認定マーク「くるみん」を取得するなど様々な取り組みを行ってきました。働きやすい企業風土を醸成することが持続可能な社会の貢献につながると考えています。

健康経営格付取得により、企業風土の客観的な評価から、今後その品質の維持と更なる向上を目指していきます。

2. 「DBJ健康経営格付」における当社の評価

「DBJ健康経営格付」とは、DBJの独自評価システムにより、従業員の健康配慮への取り組みが優れた企業を評価するもので、その評価に応じて融資条件が設定されます。

当社は、以下の点について高く評価され、「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得しました。

- (1) 社内から広く社員代表を集め、産業医あるいは健保組合の保健師まで含めた多くの参加者のもとで衛生委員会を組織し、当該委員会における審議事項を定め定点観測を行うなど、実質的な健康づくりの検討の場を整備している点
- (2) ワークライフバランスに配慮した各種の勤務施策を導入し、長時間労働の抑制に成功するほか、40歳未満の従業員も保健指導の対象として生活習慣病対策に取り組むなどの具体策を積極的に実施している点
- (3) 医療機器リースや介護分野の金融サービス事業等、健康関連分野を注力分野に位置づけている点

- (4) 10 年来支援している従業員によるピンクリボン活動において、社内での乳がん集団検診を実施することで 86%と高い受診率を維持し、社外にもホームページにおけるピンクリボンページの設定等を通じて乳がん検診の情報提供を行っている点

3. 資金調達の概要

資金調達額	100億円
貸主	株式会社日本政策投資銀行
資金用途	健康増進に資する医療機器を含むリース資産取得資金
融資期間	5年

<本件に関するお問い合わせ先>

リコーリース株式会社 経営企画室 渥美、直井
Tel: 03-6204-0608 / Fax: 03-6204-0522
Email: ir@rle.ricoh.co.jp
URL: <http://www.r-lease.co.jp/>

| リコーグループについて |

リコーグループは、オフィス向け画像機器、プロダクションプリントソリューションズ、ドキュメントマネジメントシステム、ITサービスなどを世界約200の国と地域で提供するグローバル企業です(2013年3月期リコーグループ連結売上は1兆9,244億円)。

人と情報のかかわりの中で新しい価値を生む製品、ソリューション、サービスを中心に、デジタルカメラや産業用の製品など、幅広い分野で事業を展開しています。高い技術力に加え、際立った顧客サービスや持続可能社会の実現への積極的な取り組みが、お客様から高い評価をいただいています。

想像力の結集で、変革を生み出す。リコーグループは、これからも「imagine. change.」でお客様に新しい価値を提供していきます。

より詳しい情報は、下記をご覧ください。
www.ricoh.co.jp/about/